

# 議会せきがはら 第132号



「雪だいすき!!」



「なにしてあそぶ?」



「かまくらつくったヨ」



「かまくらの中あったかいヨ」  
西保育園のおともだち

2～3頁 12月定例会

3～7頁 一般質問

7頁 第八回臨時会

7頁 委員会報告

8頁 議会日誌

# 12月定例会

平成21年第9回関ヶ原町議会定例会は、12月8日に招集され、22日までの15日間、条例の一部改正、人事案件、補正予算、平成20年度各会計決算の認定など、重要案件の審議を行いました。審議の結果は次のとおりです。

12月8日（第1日目）

諸般の報告（監査報告など）、並びに二つの常任委員会報告を行いました。

続いて閉会中の継続審査に付されていた平成20年度一般会計歳入歳出決算の認定について、田中議員の反対討論において一部事実と反する発言があり、町長から発言訂正申入書が出され、緊急に議会運営委員会が開かれ、その結果、田中議員から発言訂正申入書の提出があったので、議事に追加し、発言訂正の申出を許可しました。

その後、一般会計歳入歳出決算の認定について賛成討論を受け、採決を行い、賛成多数で認定されました。また、特別会計8件の決算認定議案もいずれも認定しました。

次に、人事案件について提案説明を受け、審議をし、原案に同意しました。その後、条例改正・補正予算などの5議案の提案説明を受け、質疑を行い、散会しました。

12月22日（第2日目）

二人の議員が町政の課題について一般質問

を行いました。

その後、初日に提案された条例関係と補正予算について、討論・採決を行いました。

最後に議員提案された『薬害C型肝炎・ウイルス性肝炎患者の救済に関する意見書』について原案のとおり可決し、閉会しました。

## 主な議案の内容

### 人事案件

関ヶ原町監査委員の選任について  
任期満了に伴い、引き続き再任することに同意しました。

高木 正之 氏  
(大字関ヶ原)

### 条例関係

関ヶ原町国民健康保険条例の一部改正  
地方税法の一部改正により国民健康保険法施行令が改正されたことに伴い、保険料の算定基準を改正するものです。

### 補正予算

平成21年度関ヶ原町一般会計補正予算（第6号）  
人事異動に伴う人件費の増減、Jアラート設備整備事業458万1,000円、地域子育て創生事業471万3,000円、新型インフルエンザ予防接種の補助金500万1,000円、2カ年事業で実施する地域グリーンニューデール事業の今年度分342万円、地域活性化・経済危機対策交付金事業に係る入札差金等を活用した事業の実施など、総額965万7,000円を追加するものです。

平成21年度関ヶ原町今須農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

岐阜県特定基盤整備推進交付金4,183

## 薬害C型肝炎・ウイルス性肝炎患者の救済に関する意見書

平成20年1月の薬害肝炎訴訟の和解に伴って制定された「特定フィブリノゲン製剤および特定血液凝固第 因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法」により、裁判所においてカルテ、投薬証明等によって血液製剤投与の事実と感染との因果関係を証明して、薬害C型肝炎被害者と認定された患者に対し、症状に応じて給付金を支払うこととなった。

しかしながら、C型肝炎は感染してから発症まで10年から30年を経過するのに、カルテの保存義務は5年のため、90%以上の患者はカルテによる証明が難しく、特措法による救済対象から外されかねない状況にある。裁判所において国は、医師の証人調べや過重裏付け証明を患者側に求めるため、提訴すること自体が阻害され、特措法による救済を一層困難にしている。

薬害C型肝炎患者を含むB型・C型肝炎約350万人のウイルス性肝炎患者は、進行する病状、インターフェロンのすさまじい副作用、肝臓がん・死への恐怖にさいなまれ、命を失うものも多数あり、高い医療費の負担や生活に苦しみ、いわれなき社会的差別・偏見を受けて国の責任による救済を痛切に求めている。よって、国会及び政府においては、衆参両院の厚生労働委員会で決議もされていることから、これらの患者を救済するため、下記の事項について速やかに必要な措置を行うよう強く要望する。

### 記

1. カルテがないC型肝炎患者についても、手術記録、投薬指示書、母子手帳等の書面、医師などの投与事実の証明または本人、家族等による証言等も幅広く考慮することにより、薬害C型肝炎患者と認定し、「特措法」の適用による救済を図ること。
2. ウイルス性肝炎患者が最良の治療体制と安心して暮らせる環境を確保するため、ウイルス性肝炎患者の障害者認定、障害者年金制度の拡充を初めとした医療費・生活費の助成措置、インターフェロン治療費補助の改善等の早期実現を図ること。
3. ウイルス性肝炎の専門的な治療体制の整備、とりわけ地域格差の解消と、肝炎治療法・治療薬の開発促進を図ること。
4. ウイルス性肝炎の早期発見、早期治療と肝炎患者に対する社会的偏見、差別を解消するための啓発、相談支援の強化を図ること。
5. 薬害再発防止策の構築を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成21年12月22日

岐阜県不破郡関ヶ原町議会議員  
中川 武子

衆議院議長	様
参議院議長	様
内閣総理大臣	様
法務大臣	様
財務大臣	様
厚生労働大臣	様

万円を財源として今須  
農業集落排水事業減債  
基金に積み立てるため  
追加するものです。

平成21年度関ヶ原  
町水道事業会計補正予  
算(第2号)

収益的収入及び支出  
において、人事異動に  
伴う人件費が42万円不  
足するため追加するも  
のです。

平成21年度関ヶ原  
町病院事業会計補正予  
算(第3号)

収益的収入及び支出  
においては、医業費用  
として節内予算の組み  
替え、資本的収入及び  
支出においては、地域  
活性化・経済危機対策  
交付金事業に係る入札  
差金等1、173万9、  
000円の減額を行う  
ものです。

平成20年度決算の認定

一般会計  
後期高齢者医療特  
別会計  
老人保健医療特別  
会計  
国民健康保険特別  
会計  
介護保険特別会計  
介護サービス事業  
特別会計  
玉農業集落排水事  
業特別会計  
今須農業集落排水  
事業特別会計  
公共下水道事業特  
別会計  
以上9会計について  
は、9月定例会におい  
て継続審査として決算  
特別委員会に審査を付  
託されておりました。  
各委員会において審  
査の結果、いずれも認  
定して差し支えないと  
の報告が議会に提出さ  
れ、本会議において承  
認されました。

## 平成20年度決算報告

一般会計 歳入総額 41億9,680万5千円

構成比 (%)		項 目	収入額	構成比 (%)
自主財源	54.3%	町 税	15億8,746万8千円	37.8
		分 担 金 及 び 負 担 金	2,783万7千円	0.7
		使 用 料 及 び 手 数 料	5,929万8千円	1.4
		財 産 収 入	932万8千円	0.2
		寄 付 金 ・ 諸 収 入	6,356万6千円	1.5
		繰 上 金	3億4,942万6千円	8.3
		繰 越 金	1億8,319万5千円	4.4
依存財源	45.7%	地 方 交 付 税	7億34万8千円	16.7
		国 庫 支 出 金	3億4,109万6千円	8.1
		県 支 出 金	1億8,120万7千円	4.3
		地 方 譲 与 税	4,903万2千円	1.2
		交 付 金	1億3,151万円	3.2
		町 債	5億1,349万4千円	12.2
100.0%		合 計	41億9,680万5千円	100.0

一般会計 歳出総額 40億1,800万7千円

構成比 (%)		項 目	支出額	構成比 (%)
義務的経費	30.6%	人 件 費	7億278万8千円	17.5
		扶 助 費	2億1,832万2千円	5.4
		公 債 費	3億953万4千円	7.7
投資的経費	27.3%	普 通 建 設 事 業 費	10億9,767万8千円	27.3
その他の経費	42.1%	物 件 費	5億5,525万円	13.8
		維 持 補 修 費	2,572万2千円	0.7
		補 助 費 等	6億595万2千円	15.1
		積 立 金	4,358万6千円	1.1
		投 資 ・ 出 資 ・ 貸 付 金	9,601万9千円	2.4
繰 上 金	3億6,315万6千円	9.0		
100.0%		合 計	40億1,800万7千円	100.0

詳しくは広報せきがはら3月号をご覧ください。

問  
「小さくてもきらき  
ら輝く町、関ヶ原」を  
実現するための行動指  
針として、自治体の憲  
法、最高規範ともいわ

質 問  
1 自治基本条例  
制定の検討に  
ついて



## 一般質問 町政を問う

第9回定例会において2人の議員が町政について一般質問をおこないました。

れる自治基本条例の制定について検討されてはどうか。

答【町長】

こういふ条例については理念条例と実体条例とに分かれると思う。理念だけが書いてあって、その具体性が全然書かれていない理念条例は意味がないと判断している。対して実体条例をつくる場合、相当数の専門家の知識、数多くの意欲をもった町民の参加なくしてはつくれないと判断している。したがって、現時点では非常に難しいのではないかと判断している。

今すぐつくれと言っているのではなく、住民・町民各層、各団体長との意見交換会や勉強会を相当の日数、時間をかけて検討していかないか、伺う。

答【町長】

実体条例をつくるとなると、大勢の方に参加していただかなければならないし莫大な費用がかかります。そういう形態からすると、今は難しいのではないかと判断しております。その辺、ご理解いただきたい。

質問2 観光振興対策について

問

関ヶ原古戦場保存管理計画が検討されているが、現状の中でどのような観光振興策を進めていくのか。

答【町長】

理念としては、古戦場のテーマパーク化を進めていくということですが、

個別政策としては、知名度が高いが形のあまるものがないため、今後は量の集積を図ることが必要であると思う

っています。

まず、宿泊施設としては、北小学校跡地、県から無償譲渡を受けることが出来る青少年自然の家を検討しております。

つぎに、土産物の開発については、交付金で行った実証圃場での五穀米・落花生が成果をあげておりますし、ヤギ乳のアイスクリームとヨーグルトの製造開発を進めております。

売りの場の充実では、歴史民俗資料館の改造、土・日に限つての笹尾山での出店、グラウンド・ゴルフ場、旧島田邸活用を検討しております。

イベントを兼ねた施設の充実として、来年の410年祭・今須地区と山中地区と野上地区の中山道を利用したイベントを検討しております。

関ヶ原合戦当時の町

のたたずまいを描くという目的で開催している小和田塾において、来年度には鳥瞰図を何とか完成させたいと思っております。

体制づくりとして、観光協会の設立を、観光業者を中心として来年度には実施したいと思っております。



問

これからの観光行政、観光振興策を進めていくために、関ヶ原町を訪れる観光客の生の声に接している町内の観光業者の方、商工会、歴史に関するボランティア団体、そついう方々の知恵を参考にしたいける、検討委員会のような場を設置してもらえないか。

答【町長】

民の声というのは一番大事であると考えており、私なりに各所へ出向き、私自身では聞けるところは全て聞いています。

問

平成20年度の町内観光地への来場者数について伺いたい。歴史民俗資料館 不破関資料館 古戦場巡りの観光客 伊吹山ドライブウェイ 関ヶ原ウオーランド 関ヶ原鍾乳洞 東海自然歩道 中山道ウオーキング グリーン・ウッド関ヶ原 グラウンド・ゴルフ場、また町内宿泊施設の宿泊者数を伺いたい。

答【地域振興課長】

県へは暦年報告をしておる関係で平成20年分をお答えします。

3万5、591人

3、203人 6万7、

570人 31万6、

955人 1万9、4

96人 6万1、25

3人 4万780人

520人 7、965

人のグラウンド・ゴルフ場は20年9月オープンですので21年3月

までで6、596人で

す。町内宿泊者数は、

9、827人です。

問

グラウンド・ゴルフ場・グリーン・ウッド関ヶ原・喫茶今須宿の収支は、現在一般会計で処理されているが、コストや採算性を明確にし、町の収益事業として特別会計にすべきではないか。

答【町長】

現時点では特別会計にする考えはありません。将来的には、広い意味での第三セクターの設立を考えている。



関ヶ原グラウンド・ゴルフ場

問

収益事業として考えた場合、一般会計では収支が理解しにくく、従業員の方も含めてコスト意識を高めていき、経理の透明性を保つていく意味でも特別会計にすべきでは。

答【町長】

収支についての疑問点は決算委員会の中で質疑を受け、包み隠さず実態をお話ししております。

問

グラウンド・ゴルフ場の管理業務等で輪番制になっている町職員の人件費は収支の中に入っているのか。入っていないのであれば、人件費をコスト計算す

べきではないか。

答【町長】

職員はあくまでも勤務中の一休として当番にあたっているのです。最大のサービス産業といわれている行政ですから、常にきちんとした対応ができるスタッフをそろえておく中で余力が生まれ、その分でグラウンド・ゴルフ場の業務をおこなっているわけです。

質3 特産農作物開発事業成果と

今後の取組みについて

問

国の特産農作物開発事業交付金を活用して行ってきた、関ヶ原町の特産農作物開発事業のこれまでの成果と今後の課題について

答【町長】

成果としては、実証圃場で生産した落花生と五穀米が非常に良いものができ、落花生に

ついては、県や岡崎の農業祭において「おいしい」と評価され注目を浴びました。そして、農業小委員会の皆さんの中に、町のことだから自分たちが立ち上が

ってやらなくてはならないという大きな機運が芽生えてきたのではないかといいことです。今後の課題としては、特産品づくりは、民が中心になって行うのが本来であると考えてお

りますが、関ヶ原町においては行政が民を育て上げ、最後は民でやっていく形になるように今後こういう事業を踏まえながらやっていきたいと思っています。



落花生

問

特産品開発において、行政主導でと言われる

が、直接生産者の知恵・住民のパワーが一番だと思いが町長の考えを伺う。

答【町長】

先ほども申し上げましたが、本来は民の力が組織を作り大きな力ができる。そして行政の力が必要とされたときは、行政は許される範囲内で支援をしてきたいと思っております。

問

特産品の一つとして無農薬の健康食品として話題になっている稲科の植物のマコモタケという農産物を検討してはどうか。

答【町長】

商品の特産品として考えるときの条件の一つに保存性があります。調べたところ、マコモタケは保存性に弱い食品で、特産品としては向いていないと考えます。



田中由紀子 議員

質問1 関ヶ原病院問題について

問

上半期の経営状況と医師確保の取組の状況を伺いたい。

答【町長】

医師確保について、もともと岐阜大学の医学部にお願いをしておりますが、岐阜大学そのものが医師不足になっておるのが現状のため、病院連携の中で依頼をしたり、就職希望の医師を個別で確保するなどを試行的にやっております。

答【病院事務局長】

上半期の経営状況は、純損失を1億4,470万を見込んでおりま

す。

現在取り組んでいる患者アンケートについて、患者の要求、それに関する病院の対応はどのようなものか。また患者以外の方を対象としたアンケートも考えているか。

答【町長】

患者以外の人のアンケートは今のところとるつもりはありません。

問

患者アンケートの結果により、病院としてどのように住民の要求をとらえ、またどのような対策をとっているのか。

答【病院事務局長】

アンケートに対する一番大きな取り組みは、薬の待ち時間の解消です。その他、病棟の廊下の改修もその一つです。

問

地域住民の健康と福

社を守る役割を考え、出前の健康講座など、積極的な取り組みは出来ないか。

答【町長】

出前の健康講座はすでに行っております。

問

そのようなことを、どのくらい行っているのか伺いたい。

答【病院事務局長】

出前講座の回数は、年間、3回〜5回行っております。今年も市民公開講座として、ふれあいセンターで2回実施しております。

問

薬品等の管理業務が委託になり、現在の薬価差益は何%くらいになったか。

答【町長】

薬価差益は5%から6%くらいです。

問

5%から6%というのは、もう少し努力の余地があるのでは。

答【町長】

5、6%は妥当な数字と思っています。

答【病院事務局長】

補足ですが、包括委託によって2・2%の価格を下げることで、きたので、その分今より差益率は上がると考えております。

問

全国的に病院に対する未払いが増加する中、国民健康保険の一部負担金減免制度の活用は考えているか。

答【町長】

現在、減免ができるような町の財政状況ではないので、そのような考えはない。

質問2 ヤギの各事業について

問

この事業に投資した場合の、採算の見通しを具体的な数字で表した資料はあるのか。採

算ベースをどこにおいているのか。

答【町長】

やぎの飼育の趣旨は、現在増加傾向にある耕作放棄地対策であって、飼育しているヤギの乳は貴重な資源として、加工しようとしているのであり、採算ベースについては、現在ではあくまで未定です。

問

やぎ乳の搾乳・加工事業はやぎ飼育事業の附随で採算はとれなくてもよいと考えているのか。

答【町長】

採算の意味が理解できませんが、この事業は、耕作放棄地という形の中で取り組み、その資源を大事にしていきたいということ、それを国がふるさと雇用再生交付金事業として認めて、3年間お金がかかります。そのなかで収益を上げる努力は

絶えずやっていく考えです。



耕作放棄地のヤギ

問

採算についての努力は常に行っているとされるが、具体的な数字は全くないと考えるのか。

答【町長】

私も、あなたから質問を受けると、うそを書かれるという懸念ばかりで、具体的な数字があっても、怖くて本当のことは話せません。

問

飼育事業については3年間交付金が約1,000万、おりてくるわけだが、乳製品の製

造もこの中でやるのか。

答【町長】

乳製品の製造はこの交付金のなかではやりません。今の委託業務のなかには乳製品の製造業務は入っておりません。

問

耕作放棄地の草刈り利用はいつから本格的に開始するのか。実証データはとっているのか。

答【町長】

ヤギが草を食べるか食べないかは、既に何回も実証しております。ヤギの状態は常に報告しておりますし、四六時中ヤギは草をたべているのです。

問

3年後以降、交付金が来なくなったら、この耕作放棄地対策事業は町単で進めるのか。

答【町長】

それまでにはきちんとしたものになります。

乳製品の製造については、着々と準備は進めております。製造の機械類も交付金で用立てており、夏頃までには生産が出来る見通しを立てております。

質問3 町民の要望に沿った巡回バスの運行を

問

試験的に運行されている「福祉バス」の現状と今後の方針を伺いたい。また観光客が利用できるシステムの検討は考えているか。

答【町長】

うちの町では「福祉バス」は走らせておりません。

問

正式名称「ふれあいバス」について、今後本格的に運行されるのか。そうであれば、より充実した内容がもめられるが、その対策等は、どこで練られる

のか。

答【町長】

ふれあいバスをという形で交付金を利用して試行的に走らせており、福祉バスを走らせている認識はありません。

問

このバスについて、スクールバスを利用するのではなく、専用巡回バスを購入して時間帯や本数をふやすべきではないか。

答【町長】

さきほどお答えしたとおりです。勝手にしゃべっていらつしやる話に、答える義務はありません。



## 第8回臨時会

平成21年第8回臨時会は、11月27日に招集され、会期を一日と決めた後、議案の審議を行い原案のとおり可決しました。

### 主な議案の内容

損害賠償の額の決定についての専決処分  
の承認を求めることについて

町有自動車の事故に伴う損害賠償額の決定  
についての専決処分の承認を受けるものです。

関ヶ原町議会議員  
の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する  
条例の一部を改正する  
条例について

関ヶ原町常勤の特  
別職員の給与に関する  
条例の一部を改正す  
る条例について

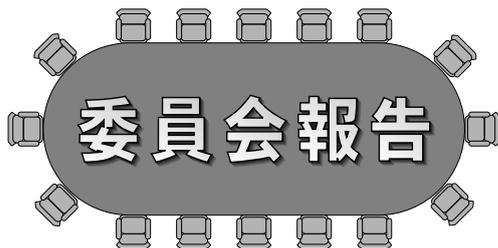
本年度の国家公務員  
の人事院給与改定に  
関

する勧告に伴い、常勤  
の特別職及び議会議員  
の期末手当について、  
年間0.35ヶ月の引き  
下げを行うもので、  
11月中に公布し、減額  
については12月分から  
適用するものです。

関ヶ原町職員の給与に  
関する条例等の一  
部を改正する条例につ  
いて

人事院の給与改定等  
に関する勧告に準じて、  
職員の住宅手当の一部  
廃止及び給与等の改定  
並びに期末手当等の率  
の改訂を行うものです。

## 委員会報告



一般会計

決算審査特別委員会

11月6日

9月定例会において閉会中の継続審査となっていた、平成20年度関ヶ原町一般会計歳入歳出決算の認定について慎重に審査を行った。

12月定例会の提出  
議案及び議事日程について協議した。

12月22日

12月定例会の中、  
町長より出された、平成20年度一般会計決算における反対討論の事実誤認についての申入書を受け、発言内容の訂正について協議した。

特別会計

決算審査特別委員会

11月6日

9月定例会において閉会中の継続審査と

なっていた、平成20年度関ヶ原町特別会計歳入歳出決算の認定について慎重に審査を行った。

総務民生常任委員会

12月1日

12月定例会の提出

議案について総務課、

住民課より説明を受け

協議した。

次に「薬害C型肝炎・

ウイルス性肝炎救済に

関する意見書」につい

て協議した。

産業建設常任委員会

12月2日

12月定例会の提出

議案について産業建設

課、水道環境課より説

明を受け協議した。

次に冬期積雪等対策

の除雪体制について、

今須農業集落排水事業

と公共下水道事業の21

年度工事の進捗につい

て説明・報告を受けた。

# 視察研修

11月12・13日  
長野県佐久市・岐阜県中津川市にて

議会全員協議会

1月29日

3月いっぱいまで廃止になる岐阜県青少年自然の家を県は町へ無償譲渡し継続維持してほしいとの要望があった。この施設を含め、旧北小学校、旧島田邸の跡地利用を同時に検討する必要があるため、特別委員会を設置することとした。



当町では農業の担い手の高齢化による農地の荒廃が進む中、昨年度から、試験的にヤギによる耕作放棄地対策を行い、また町おこしの取り組みとして、ヤギ乳製品の製造、商品化へ向けて検討しています。そこで、長野県佐久市にある独立行政法人家畜改良センター茨城牧場長野支場を訪問しました。



センターに於いて、ヤギによる荒廃地の除草効果・乳製品の種類及び一頭当たりの搾乳量・200頭を飼育する場合の年間必要経費・ヤギによる町おこしの事例等について、研修をしました。



今須農業集落排水事業により発生する汚泥をコンポスト化し、その堆肥の有効利用を図るため、先進地である岐阜県中津川市の高山クリーンセンターを訪問し、コンポスト施設の見学をしました。

## 議会日誌

15日	不破郡消防連合演習	10日	関ヶ原町地域福祉策定委員会	13日	関ヶ原柔道錬成大会
12月13日	議員視察研修(茨城牧場長野支場・戸隠地質化石博物館・高山クリーンセンター)	8日	第9回議会定例会(第一日目)	22日	第9回議会定例会(第二日目)
11日	町村議会議長全国大会	6日	第53回不破郡剣道大会	30日	町消防団年末夜警激励
9日	ゴルフ場防災工事点検	2日	交通安全推進協議会	9日	消防団出初め式
6日	一般会計決算特別委員会	1日	総務民生常任委員会	10日	成人式
5日	社会福祉協議会正・副会長経営部会会議	28日	関ヶ原町社会福祉大会	14日	不破郡町村議会議長会
3日	町功労者表彰式町美術展表彰式	27日	第8回議会臨時会	22日	知事と町村議長との意見交換会
2日	第7回グラウンド・ゴルフ大会	24日	国道21号岐阜滋賀バイパス建設促進期同盟会総会	26日	関ヶ原小学校子ども語り太鼓打ち初め会
11月		18日	国道21号バイパス会計監査	29日	議会全員協議会
		16日	岐阜県浄化槽連合会大会		

次回3月定例会初日は、**3月12日(金)**を予定しております。皆さん、お気軽に傍聴にお出かけください。